

## 松田町における教育・厚生施設の活用について



質問者  
吉田 功 議員



**質** 生涯学習センターは4月29日から5月6日まで休館日となっていた。3日から6日は祝休日であり、図書館の利用希望者が多くいることが期待されるが、休館とした理由について。

**答** 会議室や展示ホールなどの施設予約の申し込

みが一か月前からなかった。ニーズと利便性のバランスを鑑みながら運営したい。

**A**



年間を通じて活性化することで持続可能な施設運営を期待している

回答 (町長・教育長)

**質** 休日は、平日と比べ図書館や生涯学習センターに来館しやすいので、教育的・文化的なイベントを設定する考えはあるか。また、会議室を学習室として使用する考えはあるか。

**答** 平日、休日による利用者数の差はみられないが、天候に左右される。また、イベントによる増加は見られるので、イベントによる利用促進は検討していきたい。

暑い時期のクーリングシェルターの実績はあるので、今年も設置したい。



松田町クーリングシェルター実施中!

**質** 自然館の電話番号は携帯電話の番号であるが、ネット等の利用はできるのか。

**答** 落雷や猪により電話線が切られてしまったことが重なり、やむを得ず携帯電話となった。自然館のスタッフは、来館者の対応だけでなく、イベントの開催や展示物の整理や研究を行っている。その情報発信は有効である。改善方法をスタッフや業者と検討していく。



自然館

## 松田町生涯学習センターの料金改定について



質問者  
武尾 哲治 議員



昨年可決されました、松田町生涯学習センター条例の一部を改正する条例の施行に伴い、料金改定後の生涯学習センターの状況を伺います。

**答** 30年ぶりの料金改定となるため、頂いた様々なご意見に丁寧に説明を行い対応していく。申し込み状況は、有料利用者全体で、昨年度7・8月の実績値に対して現在のところ5割程度、



今後の活用が期待される生涯学習センター

センター登録団体については現在8割程度である。今後持続可能な施設運営をしていくために稼働率を上げる取り組みを行っていく。

**質** 改定前と後の登録団体の減免適用後の料金について。

**A**



登録団体への負担は最小限におさえながら、持続可能な施設運営をめざす

回答 (教育長)

**答** 登録団体の減免については、従来の50%から87.5%減免とし、影響を最小限に抑えることとしている。それでも部屋によっては登録団体の負担が増える場合もあるので、今後さらなる減免を考え検討していく。